

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 高草木 悟
編集人 飯田 博久

〒379-2166

群馬県前橋市野中町361番地2

（群馬県労働福祉センター2F）

TEL 027-263-0555

FAX 027-261-0549

Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp

URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2016年3月号

No.245



挨拶する女性委員会
新後関委員長

“ポジティブアクションで男女間格差をなくそう！”

3.8国際女性デー 群馬県集会



春季生活闘争の一環として位置付け、全国で展開される「3.8国際女性デー」群馬県集会を連合群馬女性委員会が主体となり3月8日に前橋中心市街地で開催し、産別・地協合わせて130人が参加しました。

3.8国際女性デーは、「男女が対等・平等で人権が尊重され」「すべての人にディーセントワークが保障され」「だれもがワーク・ライフ・バランスを実感し」「社会のあらゆる分野、とりわけ職場、労働組合における男女平等参画」が普通の姿となるよう機運を醸成するとともに環境整備を求める取り組みであります。

集会では、春季生活闘争の具体的取り組みとして確認している男女平等課題『職場における男女間の格差』の是正、「女性の職業生活における活躍推進」「両立支援の促進」「改正男女雇用機会均等法の定着・点検」の取り組み強化ならびに、女性活躍推進法に基づく「女性活躍推進計画」の策定義務（301人以上の民間事業所）に対する労働組合としての役割とチェック機能の強化を参加者に訴えかけました。



取り組みを説明する
同 井上事務局長

集会終了後には、女性の権利と平等のために闘う記念日である「国際女性デー」の趣旨や男女平等社会の実現、ならびに、女性活躍推進に向け、中心市街地においてアピールウォークを行い、県民に対するPR・世論喚起をはかりました。



理解はされているがなかなか進まない男女平等参画…

連合群馬では、「男女平等参画推進計画」策定し、取り組みを進めています。計画のローリング（検証・見直し）を行いながら現在、第3次計画として進めています。

計画では①定期大会での方針における男女平等の取り組み、②組合三役を代表とした男女平等参画推進委員会の設置、③大会代議員や意思決定機関への女性組合員の参加拡大、④執行部への女性組合員の登用、を目標と掲げていますがなかなか進まない状況です。5カ年に渡る第3次計画も残すところ2年となりました。6月は「連合・男女平等月間」と位置付け取り組み強化をはかることとしています。大会方針の立案に向け、各組織での論議・検討の前進を目指した取り組みをお願いします。

構成組織の進捗状況（男女平等参画推進実態調査から）

	産 別	単 組
参画推進に関する大会決議	10/29	22/379
推進計画の策定	4/29	15/379
推進委員会の設置	3/29	8/379

（2014年12月～2015年1月）



検討の場設置に向け加速しよう！

地協発 雇用・労働条件・生活など幅広い視点で総合生活改善

トータルライフアップ
学習会開催中!

総合生活改善を目的とした、2016トータルライフアップ学習会が6月まで各地で開催されます。今回は高崎・桐生・北部地協をご紹介します。

高崎地協は2月14日、高崎市市民活動センターで開催し組合員、議員懇など149名が参加しました。はじめに、1984年ロスオリンピックに高校三年で出場した、不破弘樹氏（右）を招いて『中学・高校・大学・一般とすべての分野で100m日本記録を樹立。50歳にしてマスターズの日本記録に挑む!』と題した講演を行いました。また、連合群馬から春闘方針について説明を行いました。

何ごとも目標をもって臨むことが大切。



組合員の生活が第一
生活水準の向上・モチベーションの向上を図るために、組合執行部及び組合員が一致団結して取り組みます!



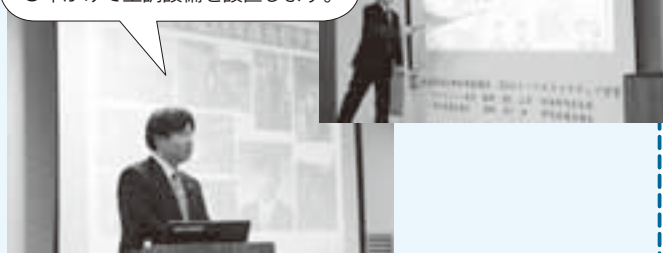
桐生地協は2月24日に、桐生市勤労会館で開催し、組合員など55名が参加しました。

春闘に向けた地場労組の取り組みとして、電機連合・日本電産サーボ労組 星野委員長（左）から、賃上げや次世代育成に向けた取り組みなど今春闘の特徴点を紹介しました。また、可処分所得向上に向け中央労金桐生支店小此木次長（右）より、「30代からのライフプラン」と題した説明がありました。

北部地協は3月12日に、渋川市勤労福祉センターで開催。組合員など76名が参加しました。

はじめに、中央労金群馬県本部・富沢氏（右）より、マイナンバー制度の具体的な利用例やろうきんの取り扱いなど説明がありました。続いて、金子渡県議（左）より、群馬県当初予算について、働く目線、生活者視点に立った施策について分かりやすく説明があり、中でも北毛地域に関わる事業について細かく報告がありました。

学習環境改善を目的に県立高校に
3年かけて空調設備を設置します。



群馬県の未来の発展を見据えた「ぐんま創生予算」を学習

連合群馬議員懇談会が主催する「群馬県予算学習会」が、2月19日、群馬県勤労福祉センターで開催され、議員懇や構成組織、地協から54名が参加しました。

群馬県財政課 沼澤課長は基本的な考えを示した上で「限られた財源ではあるが、政策課題の解決に必要な新たな視点からの検討をしっかりと行った。社会保障費が上がっていることを踏まえ、県民に必要な予算はしっかりと配分している。」など県民目線に立った、効率・効果的な予算編成の説明を行い、全体で共有しました。



1月 移転リニューアルした やさしさがいっぱい【ろうきん館林支店】をご紹介します!



明るくて、床も絨毯。
やさしい印象!



これなんだ?! 県内ろうきん初! タッチペン式の端末導入、伝票記入が苦手な人にもやさしい



もちろん
やさしい
笑顔



お気軽にお立ち寄り下さい

「政策・制度要求と提言」の成果…



【連合の政策実現】について、前号では「県民意識調査」について、解説しました。今回は、これまでの提言の成果や予算への反映実績などを解説します。…シーズン2

POINT 3月議会“予算議会”に注目しよう！

連合群馬が策定する「政策・制度要求と提言」は、群馬県の現状や生活向上に向けた課題について、連合群馬として検証し本部の考え方や各産別の要望などを加味し、策定を行っています。改善が必要と思われる県の行政施策については「県民意識調査」として展開し、調査結果を踏まえ要求内容（政策提言・素案）を組み立てます。

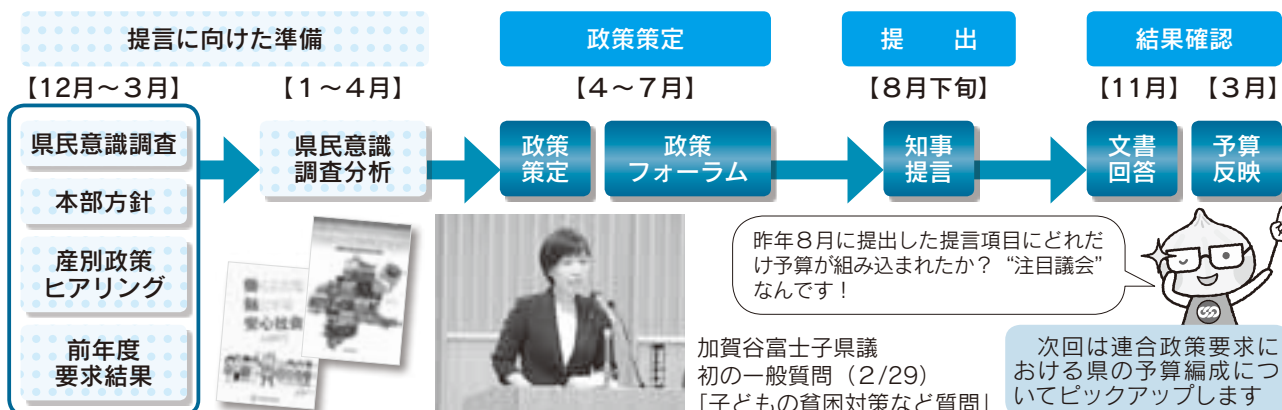
素案を基に組合員をはじめ県民からさらに意見をいただき、政策委員会・執行委員会で論議し、内容を確定します。

確認された内容を8月下旬に群馬県知事へ提出し、その後、各地域協議会から35の市町村長へ「政策・制度要求と提言」として提出を行います。

政策提言に対する2016年度回答は、群馬県からA4用紙77頁、文字数で75,000文字に及ぶ文書での回答となりました。行政の考え方や課題認識を確認するとともに、行政施策としてどのように反映されているか、連合群馬として評価を行い細かく分析します。

3月の県議会は、新年度予算が確認され具体的取り組みに向けた予算措置などが決定されますので、内容によっては成果が数字として目に見える重要な議会になります。

また、議員を通じた議会での意見反映や公職審議会「審議会・協議会・懇談会」を通じて働く者を代表した意見反映にも取り組んでいます。連合群馬はこれからも“すべての県民が安心して暮らせる地域社会”の実現に向け活動を前進させていきます。



衆議院議員 宮崎タケシのマジメひとすじ No.6

1月4日の国会開会から早くも2ヵ月余りが経過しました。宮崎タケシは与野党攻防の最前線である民主党国会対策委員会で副委員長に就任。同時に衆議院の地方創生特別委員会では、野党側の代表である野党筆頭理事を拝命しました。補正予算の審議では初めて本会議で登壇の機会を頂き、統一会派の民主・維新・無所属クラブを代表して反対討論。参院選直前に年金生活者にだけ3万円ずつ配るバラマキ政策について安倍首相と議論を戦わせました。また、予算、財務金融、地方創生の各委員会で度々質問の機会を頂き、多い時は週4回もの質疑をこなす「千本ノック状態」です。丸川・高市両大臣の失言・問題発言を追及したり、答弁した麻生大臣から「農家には税金を払ったことのない人がある」という問題発言が飛び出るなど話題になっ

た質議もありました。地方創生関係では、前橋市などが検討を進めている日本版CCRC（高齢者が移り住む生涯活躍のまち）や、企業ふるさと納税、株式会社の農地保有などが審議されます。筆頭理事として野党の質問時間を十分確保出来るよう心掛けています。衆参ダブル選挙の可能性もあるなか、民主党と維新の党が合流して新党に移行することが決まり、3月27日には結成大会が行われます。これからも国民の代表として厳しく審議に臨み、そして新党のもと憲法改正を最大の争点とする夏の一大政治決戦に勝利し、安倍政権の暴走に終止符を打つべく全力で頑張っていきます。



連合エコライフ21の取り組み



連合群馬では、地球温暖化の防止ならびに地球環境の保全・回復に向けて「できることから、できるところから」を合言葉に、連合本部と一体となって「連合エコライフ21」の活動に取り組んでいます。「既に定着されている」と思われる方もいらっしゃると思いますが、持続可能な社会の実現に向け、一人ひとりの環境意識の醸成や、具体的な取り組みが求められており、中長期的な視点に立った取り組みを継続していくことが大切です。

エコライフ21で持続可能な社会を STEP 1

まずは労働組合の活動として、組合事務所や職場において冷暖房の温度設定、照明やOA機器の使い方の工夫、紙やインクなどの資源のムダ遣いが無いか確認しましょう。ポイントは「仕事のやり方が環境面から見て問題ないのか」との視点を持つことです。



STEP 2

日本で排出されているCO₂の約半分は家庭から排出されていると言われており、年々増加する傾向にあります。ステップ2では、680万人の組合員一人ひとりとその家族が環境問題を話し合い、ライフスタイルの見直しを進め、さらにはエコライフ21の取り組みを国民全体へ拡げることを目指します。

STEP 3

エコライフ21の取り組みを労働組合の活動にとどめることなく、国民全体で取り組んでいくことを目指します。連合では「ライフスタイルを見直す環境会議」を設立し、地方自治体やなどと連携をはかりながら、日本各地でその取り組みを継続的に推進しています。



皆さん…実践してますか??

～環境に優しい10の生活～

具体的取り組み	
1	電化製品を上手に使うって消費電力を削減しよう
2	電化製品の主電源を切って待機電力を削減しよう
3	水の蛇口はこまめに閉めよう
4	エコ通勤・エコドライブを心がけよう
5	ゴミは減量、再利用可能な資源を分別して有効利用しよう
6	マイエコバッグを持ち、省包装・簡易包装の商品を優先しよう
7	食品廃棄・ロスはできる限り減らそう
8	国産および身近な地域で作られた食品や製品を選ぼう
9	環境に配慮した製品を選択する「ユーズグリーン」を心掛けよう
10	紙や木材製品を買う時は国産材・間伐材のものを選ぼう

自動車保有台数の多い群馬県だからこそ…

～エコドライブの実践～

具体的取り組み	
1	ふんわりアクセル「eスタート」
2	車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転
3	減速時は早めにアクセルを離そう
4	エアコンの使用は適切に
5	ムダなアイドリングはやめよう
6	渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
7	タイヤの空気圧から始める点検・整備
8	不要な荷物はおろそう
9	走行の妨げとなる駐車はやめよう
10	自分の燃費を把握しよう

また、家庭や職場での電力需給対策に関する取り組み「ピークカットアクション」への積極的な参加もお願いします。

特に・エアコン・照明・冷蔵庫は

“効果大”



～安心して働きたい・暮らしたい～
【2016春季生活闘争について】

2016春季生活闘争は、「底上げ・底支え」「格差是正」の実現を通じて「デフレからの脱却」「経済の好循環実現」を目指す闘争である。「総合生活改善闘争」としてすべての働く者が直面している課題の解決をはかるだけでなく、日本の長期的な社会・経済構造変化を見据えてそれに対応していく契機としなければならない。春季生活闘争が果たしてきた日本全体の賃金決定メカニズムは活かしつつ、その則をあえて越える挑戦が求められている。

今次春闘は、「すべての働く者の待遇改善」「底上げ・底支え」「格差是正」で経済の好循環を実現!」をスローガンに、4つのキーワード、①「持続性」では昨年、一昨年と一定の成果を踏まえ継続させる、②あくまでも「月例賃金」にこだわった闘争、③多くの組織に「広がり」を持たす、④とどのつまり「底上げ」をはかる。そうすることで、経済を好循環させ、デフレからの脱却をはかる取り組みを進める。

すでに、各労組が要求を組み立て、第1次先行組合（大手組合）は妥結がなされ、多くの組合が3年連続となる月例賃金の改善原資を獲得し、要求に対し加重平均6、341円の結果が示された。

しかし、日本企業の多くは中小企業であり、中小企業の賃上げなくして「底上げ・底支え」「格差是正」は改善されない。加えて、連合の役割として非正規労働者の処遇改善にも取り組む必要がある。

3月25日には中小労組支援として、中小労組春闘決起集会を高崎の地にて実施をする。

これからも連合群馬が一体となって「すべての県民が安心して暮らせる地域社会」の実現に向け、広く世論に訴えていく。

(金子)